

アーティスト・クリエイターによる
別府の魅力発信活動事業

募集要項

応募受付期間

2025年9月1日(月)～9月10日(水) 17:00必着

【お問い合わせ・提出先】別府市創造交流発信拠点『TRANSIT』
〒874-0938 大分県別府市末広町1番3号 レンガホール1階
mail : info@transitbeppu.com
url : <https://transitbeppu.com>
tel : 070-4208-9361 (受付時間 11:00-17:00 ※火・水休み)

※『TRANSIT』は別府市より委託を受けて、NPO法人 BEPPU PROJECTが運営しております

別府市は国内随一の温泉観光地であるとともに、近年は文化的・創造的な活動もさかんです。温泉はもちろん、湯けむりたなびく景観や古くから残る町並み、地域資源を活用した産業など、独自の魅力を数多く持つこの町に、活動や制作の拠点を求めて移住を希望するアーティストやクリエイターも増えはじめています。

別府市では別府市南部・浜脇地区をモデルエリアとし、アーティストやクリエイターの移住促進に取り組んでいます。2023年1月には地域と創造力とのつなぎ手として、芸術文化情報の発信や移住定住の相談窓口『TRANSIT』(<https://transitbeppu.com>) を開設するなど、より魅力的で住みたくなる地域づくりを目指して活動を展開しています。

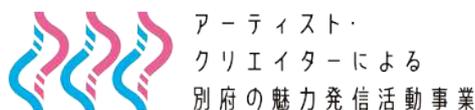
その取組の一環として、アートやデザイン等の「**感性による価値**」を活用し、**別府の魅力を国内外に発信するための活動を全国から募集**。その**費用の一部を補助**いたします。

2025年度は、実施期間と実施地域を集中させ、採択企画や他事業との相互連携を図り、別府の魅力を同時かつ多面的に発信していきます。

みなさまの創造的な提案により、別府の魅力がより多様なかたちで国内外に発信され、地域の活性に繋がることを願っています。

※「感性による価値」とは、人々の感性に働きかけ、感動や共感を得ることで顕在化する価値。

ロゴマークについて



多種多様な表現者と市民が新しい別府市を湯煙のごとく創造し続ける

このロゴマークは、別府市の魅力や、アーティスト・クリエイターの創造力・インスピレーションが湯煙のように湧き上がる様子を表現しています。

新たな別府市を形成する「人」、別府市の「べ」の文字から形成したグラフィカルイメージを回転させることで、それらが相対すること、そして別府市の景観を表現しました。また、2色のメインカラーは混ざり合う多様性を示しています。

デザイン：有延明乗（ファンファーレ・グラフィックス）

対象となる実施主体

別府を拠点に活動している、または将来的に別府を活動拠点とすることに興味を持っている全国のクリエイター、アーティスト、芸術や文化に関連する企画を実施している方など

※個人、団体、法人、いずれでも応募可能です

※以下は対象となる活動領域の一例です。あくまで一例ですので、該当するか迷われる方はお問い合わせください

平面	油画、日本画、イラスト、漫画、写真、版画、書道
立体	彫刻、球体関節人形、木彫、服飾、廃品・日用品を使ったオブジェの制作、インスタレーション
工芸	竹細工、布雑貨、ニット制作、機織り、レザークラフト、陶芸、木工
デザイン	グラフィックデザイン、イラスト、Web制作、インダストリアルデザイン、パッケージデザイン、ファッション
映像メディア	CM・テレビ番組制作、アニメーション、映画制作、コンピューターグラフィックス、映像、デジタルサイネージ
身体表現	演劇、ダンス、パフォーマンス、コンテンポラリーダンス
音楽	演奏、ライブ演出、作曲、楽曲制作、打ち込み音楽
その他	建築、創作料理、コミュニティデザイン、アートマネジメント、地域の芸術・文化・産業に関する展示など

対象となる活動

① 活動の内容

アートやデザイン等の「感性による価値」を活用し、別府の魅力を国内外に発信するもの

例) 別府市の魅力発信に繋がる作品の創作・展示・アートイベントやオープンアトリエの実施、アーティスト・クリエイターと地元の企業・商店の連携による新たな商品・サービスの開発、感性価値を重視した新たな情報発信の取組等

※別府市内（※以下の地域）でおこなわれる、展示、イベント、作品の公開制作、商品およびサービス提供・販売等の活動が対象です

※宗教活動および政治活動を目的とするものは対象外です

※別府市の他の補助金・助成金等を受領する予定の活動は対象外です。また、『TRANSIT』企画公募(<https://transitbeppu.com/news/news-1322/>)に応募される活動も対象外になります。

② 地域・期間

期間：2026年2月28日(土)～3月15日(日)に実施・完了する活動

地域：以下地図の赤枠範囲内



③ 採択件数

10件程度を予定

補助額

下記①②のいずれかをお選びいただけます。

① 補助対象経費の50%以内で、最大50万円/件

② 補助対象経費の75%以内で、最大30万円/件

※対象となる経費の詳細は別紙をご覧ください

申請方法および提出書類

Webサイト (<https://transitbeppu.com/news/news-1592/>) から「申請用紙 (様式1)」および「収支予算書 (様式2)」をダウンロードし、**2025年9月10日(水) 17:00までにメールで提出**してください。提出の際、件名に「アーティスト・クリエイターによる別府の魅力発信活動事業応募」と明記してください。

提出先メールアドレス：info@transitbeppu.com

※郵送、FAXなどでの応募は受付できません

※メール受信後、3営業日以内に受付完了メールをお送りいたします。届かない場合は正しく送受信が出来ていない可能性がございます。お電話にてお問い合わせください

応募説明会について

本事業の募集に関する説明会をおこないます。質問も受け付けます。お気軽にご参加ください。

日 時：2025年8月20日(水) 19:00～(対面) / 20:00～(オンライン) ※1時間程度を予定

場 所：別府市創造交流発信拠点『TRANSIT』およびオンライン (ZOOM)

予約：下記の予約フォームよりご予約ください。予約は8月18日(月) 17:00で締切ります。

<https://sgfm.jp/f/07f4a4b1f274b9f2f475f9ae68921ff3>

※オンラインでの参加をご希望された方には、ZOOMのリンクを申し込み後にお送りします

選考について

審査員による書類審査を経て、対象となる活動を決定します。審査項目は以下のとおりです。

審査項目		配点
意義	目的・内容が本事業の目的である「感性価値」による別府の魅力発信に相応しいものになっているか	10点
創造性	創造性豊かな、魅力ある内容となっているか	5点
地域性	別府市の特色や課題をふまえた計画となっているか	5点
発信	広報や発信の手段が活動に適した内容となっているか	5点
チャレンジ	本事業の補助が、新たな活動や取り組みにつながっているか	10点
発展性	対象となる活動が完了した後の発展が見込まれるか	10点
計画の具体性 ・実施可能性	内容が具体的に計画され、実現性があるか 計画に対して妥当な経費が計上されているか	5点

選考結果は、2025年9月下旬を目処に申請者にメールにて連絡いたします。

※審査の内容や選考結果の詳細に関するお問い合わせにはお答えしかねます

実施報告・補助金交付・実施後アンケートについて

活動完了後1週間以内を締切とし、補助金交付請求書(様式3)および活動実施報告書(様式4)・収支決算書(様式5)・領収書の写し・対象事業の広報物等資料一式(形式:PDF)・活動写真(形式:JPG / 枚数:2~3枚程度)を提出してください(提出先メールアドレス: info@transitbeppu.com)。

上記書類が正式に受理された後に、指定の銀行口座に補助金を交付します。また、実施後に本事業に関するアンケートをお送りしますので、ご記入後提出をお願いします。

※書類は採択決定後にお送りします

採択者説明会について

採択決定後、採択者向けの説明会を2025年10月1日(水) 19:00～(1時間程度)に、別府市内およびオンラインにて開催いたします。※採択者は必ずご参加ください。

諸注意事項

- ・申請用紙等提出物の作成、送付等に要する費用はすべて申請者の負担とします。
- ・申請用紙に記載した事項に変更が生じた場合は、直ちに報告してください。変更により対象事業の要件を満たさなくなる場合は、補助金の交付を取り消すことがあります。
- ・採択事業の概要や記録写真を別府市およびNPO法人 BEPPU PROJECTが運営・管理するWebサイトやSNS等で公開する可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ・NPO法人 BEPPU PROJECTで、採択事業全体の広報物を作成します。情報提供に協力をお願いします。
- ・本事業に採択された活動は、採択企画で制作する広報物・Web・SNS等に『アーティスト・クリエイターによる別府の魅力発信活動事業』と記載のうえ、本事業のロゴマークも掲載してください。詳細は採択決定後にお知らせします。

令和6年度 実施事例

『BLOCK PARTY vol. 3』

ビーコンプラザ フィルハーモニアホールとエントランスを使用した複合アートイベント。ダンス、アート、ワークショップ等、ジャンルを超えた交流をコンセプトとした企画。ダンス公演をはじめ、絵画、書道、雑貨などのアート展示、別府の温泉や歴史に触れてもらう展示、ボディアート、雑貨づくりなどのワークショップを開催。



『別府短編映画制作プロジェクト』

別府を舞台に制作する短編映画の1つ、『Veil』の英語字幕制作と完成披露上映会をブルーバード劇場で実施。完成披露上映会では、映画の題材やロケ地となった立命館アジア太平洋大学や別府のまち、温泉での撮影エピソードなどが語られた。



『別府の郷土玩具「豊泉堂」展』

別府市で40年以上にわたり、郷土玩具をつくる工房「豊泉堂」と作家・宮脇弘至氏のものづくりを紹介する展覧会。宮脇氏が手がけてきた大分県各地の今はなき郷土玩具をもとに復刻した土人形やオリジナルデザインの土人形をはじめ、制作時に使用された手づくりの道具類、インタビュー映像などを展示。郷土玩具の歴史や、土人形の制作工程などを通して、別府の郷土玩具や土人形の魅力を発信した。



Photo: Takeshi FUKUI(SOMA DESIGN)

©豊泉堂

『おんせん都市型音楽祭「いい湯だな！」2024

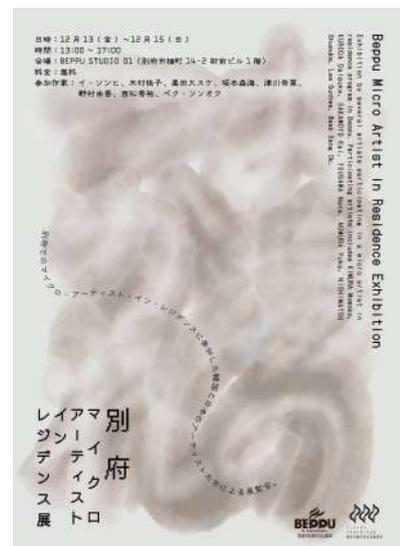
Supported by 西の星』

別府北浜の4施設で、国内外30組近くのアーティストによる音楽フェスを開催。また、ホテルニューツルタでは、有識者を招聘したトークステージも同時開催。さらに、「耳の聞こえない人も楽しめる音楽フェス」として、手話通訳士の派遣や文字が表示されるモニター設置などもおこなった。



『マイクロレジデンス別府2』

韓国、日本国内各地からアーティストを招聘して1週間ほど別府でリサーチをおこない、作品制作や展覧会、トークイベントを開催。アーティスト同士のネットワーク構築と、別府の新しい感性による価値を創造した。



『消えたミョウバン精製法が魅せる 古の色・形・表現を求めて』

泉質の違いによって色が変化する表現技法・温泉染研究の一環として、古くから別府の明礬で生産されていたミョウバンの生成研究、またプロセスの展示発表をおこなった。ミョウバンや染色などに精通した研究者の助言のもと、研究をおこなった。展示発表では、写真家や料理家とのコラボレーションもあり、来場者に別府の温泉やミョウバンの可能性をより身近に感じさせるよう発言した。



『BEPPU ONSEN IN STYLE』

18箇所の別府温泉について、その特徴や建築、ロケーションと、人物のファッションや持ち物を現代スタイルで描いたイラストのアートブックを制作。イラストの原画は、鉄輪のギャラリーでも展示会をおこなった。アートブックの解説は、二カ国語(日・英)で紹介し、ガイドブックの要素も入れるなど、共同温泉の魅力を国内外に向けて発信した。



『別府湾の大蛸伝説もとにした映像作品の制作と別府市での展示』

地域に残る「大蛸伝説」のリサーチをもとに、パフォーマンス、映像、グッズ、インスタレーション作品を制作し、展示会を開催。会期中には史学の専門家とのトークイベントも実施。別府の竹で制作したアート作品『蛸みこし』は、8人が息を合わせたり、ばらばらな意識を持ったまま、担ぐことで小さな共同体を生み出す装置となった。「知る」だけでなく「体験」「協働」を通じて地域とつながる場となった。



撮影：おかかおり

『末広温泉共同自販機による温泉×アート×地域の発信事業』

入浴回数券など共同温泉の商品とともに、別府市内に住むアーティスト・クリエイターの作品やグッズを販売する自動販売機を末広温泉に設置した。

クリエイターの商品には、「まちあるきガイドブック」や「温泉染のてぬぐい」、「竹のキーホルダー」など、別府をテーマに制作された作品や商品が並べられ、温泉とアートを介したコミュニティの可能性や魅力を発信した。



対象となる経費

会場費	会場使用料、会場付帯設備料、会場設営・撤収にかかる費用 等
出演料・謝金・賃金	演奏家・俳優・舞踊家・司会者・講演者等出演料、講師・通訳者・翻訳者・原稿執筆者への謝金、アルバイト賃金 等
文芸費	演出料、作曲料、監修料、振付料、音響・照明等プラン料、舞台美術・衣装等デザイン料、著作権使用料、企画料 等
作品制作費・舞台費	作品制作や舞台制作に係る材料費・機材レンタル費・労務費 等
通信・運搬費	案内状送付料、作品運搬費、楽器運搬費 等
旅費	交通費、宿泊費、日当 等
雑務費・消耗品費	印刷費、デザイン費、広告宣伝費、入場券等販売手数料、看板制作費、Webページ制作・運営に係る費用、配信に係る費用、録画・録音・撮影に係る費用、催事保険料 等

※申請者自身の労務費を対象経費として計上することができます。ただし、いずれの場合も対象経費総額の20%を上限とします

例) 対象経費総額 400,000円 の場合、申請者自身の労務費として 80,000円 を計上可

※対象経費の計上及び支払い完了期間は、採択後（※詳細な日程はお知らせします）～事業実施終了後1週間以内まで。

対象とならない経費

賞金・賞品代、航空・列車運賃の特別料金(ファーストクラス・ビジネスクラス・グリーン車料金等)、事務所維持費、電話代、本活動以外にも使用する消耗品の費用、申請者の財産になり得る備品の購入経費、本活動以外にも使用するWebページ作成・運営費、交際費、接待費、飲食に係る経費、記念品代、花束代、タクシー代、ガソリン代、印紙代、振込手数料 その他、対象経費として適当でないと別府市が判断したもの
--

本紙に記載のないもので、対象経費となるかならないか不明なもの・不安なものがあれば、必ず事前にお問い合わせください。